

平成28年度 第1回美郷町教育委員会議事録

日 時 平成28年4月27日（水）
15時30分～16時30分
場 所 みさと館3F会議室2

出席者 田邊委員長、竹下委員、日高委員、西原委員、教育長、教育課長、

○教育課長 平成28年度第1回の教育委員会を始めさせていただきます。今回から議事録作成のための記録係として教育委員会から一名同席させていただきます。最初に委員長からご挨拶をお願いします。

○田邊委員長 みなさん、教育基本計画の策定会議に引き続いての教育委員会になりますがよろしくをお願いします。年度が平成28年度に変わりまして初めての教育委員会となります。今日は協議事項が3つ、それと学校訪問・施設訪問の日程を相談したいと思いますのでよろしくをお願いします。
教育長から諸報告をお願いします。

○教育長 今日は資料をたくさんつけておりますので、簡潔に説明させていただきますと思います。

まず諸報告のレジュメですが、3月末から4月頭にかけて管理職の送別会、退任式、着任式、入学式等ご出席ありがとうございました。

4月14日15日に浜田管内の3市3町の教育長会がありました。後ほど復命させていただきます。

今年己斐交流が30周年を迎えました。6月4日土曜日に広島で30周年記念式典が行われます。その打ち合わせを4月18日に行いました。

4月19日には全国学力調査を実施しております。小6と中3の学力調査が行われました。

4月25日、26日に松江で教育長会がありまして、その資料についても後でお話をさせていただきます。

今後の予定ですが、4月29日の祝日に第25回鴨山短歌会が開催されます。日本歌人クラブの秋葉四郎先生が今年は12人連れて13人でお越しになります。前日に入られ、28日の14時から亀遊亭や浄土寺や前林さんのお宅等いろいろ小原のまちあるきをしたいと思っています。29日はみさと館の方で短歌会を開催します。

5月10日に例年行っておりますが、議会のみなさんと町内の行政視察を行います。

11日から13日、東京で全国町村教育長研究大会がありますので、出席させていただきます。

5月16日月曜日、松江で県の同推協の総会・講演会が行われますので8名で出席させていただきます。

5月17日が連合自治会長会議です。

議会がまだ決定ではありませんが、例年通りだと6月6日月曜から6月15日の水曜が予定されます。

6月7日火曜日には中学校の郡総体がバレーが邑智中、剣道が大和中と町内では2競技が行われます。

6月17日には、議会の教育民生常任委員会の皆さんの学校訪問を行う予定です。

6月19日の日曜日には第11回美郷町民文化祭が大和中で開催されます。

21日は浜田の教育事務所長の4校学校訪問が計画されています。

6月22日は町同推協の総会・講演会を行う予定です。

6月29日に教育委員の皆さんの邑智地域学校訪問、7月5日が大和地域、先生方の日程が合わずこのような日程とさせていただきました。

7月20日水曜日が1学期の終業式となっております。

それでは続いて、3つ資料を付けておりますが、まず浜田管内3市3町教育長会の資料です。

浜田管内の学校統合の状況が書いてあります。今年度江津の跡市小学校が津宮小学校に統合しましたので、小学校は1校減で50校。中学校はそのままで25校の計75校となっております。一番下の表が小中学校の先生方の年齢構成です。来年の3月末で8名の先生方が退職ということになりました。

次のページに平成27年度末の人事異動の数字が書いてあります。かっこの中が昨年度の数字です。校長先生の所を見ていただくと今年度は13人の定年退職者で去年が15人です。去年は辞職が2人おられましたが今年は0です。メモで書いてありますが、管理職の皆さんが退職辞職されますので、これからの管理職を作らないといけないということで教頭試験を受ける方を増やしたい、増えていかないと困る。東部の方は受ける人が多いが西部の方の受験者が減っています。出来るだけ西部の方を増やしていきたい。教頭試験を通った方で、昇任されてない方が14名そのうち主幹が10名おられます。小学校の1年の期限付き講師が今年度は34名になりました。昨年度は23名。中学校が28名から31名とそれぞれ増えております。これはまだまだ小中学校の統廃合計画があるので、将来的なこと考え正教員をなかなか雇えないということで臨時の先生、期限付き講師が増えているということです。新規採用の教員ですがこれも増えていきます。小学校で昨年11名が今年20名、中学校で11名が13名ということで増えております。免許外非常勤ですが、美術、技術、家庭科の先生が小規模校のため常勤で置けません。週に1時間から2時間来てもらいますが、高齢化のため遠方から来てもらう先生が減っているので何とかしないとイケません。以上が人事異動に関して、後の数字はそれぞれお読みいただきたいと思います。

次のページに新たに管理職になられた方の交付式での鴨木教育長の

訓示を載せております。主なことが3点、一つは学力の育成、二つ目にふるさと教育、3つ目に子どもの読書活動です。

それと全県下的に心の病気で休まれる教員の方が多いです。そういった先生方の健康にも気を遣っていかねばいけません。

次のページですが、へき地学校の見直しがありました。美郷に関連するところですが邑智の小中学校が「特別の地域に所在する学校」からワンランクへき地の級が上がりまして、「へき地学校に準ずる学校」ということでへき地手当が4パーセントつくことになりました。一番下にへき地手当の表があります。次のページに一覧があります。前回の見直しが平成22年にあり、今回平成28年に改めて見直しがありました。

もう1点、17ページに浜田教育事務所の職員名簿がついています。所長が今まで調整監だった鳥居さんになりました。調整監に浜田の弥栄中学校長の上部証司さんが新たにられました。総務課長が猪俣ゆき子さん、学校教育のスタッフとして指導主事の齋藤さんが企画幹にられました。指導主事の中で新たに来られたのが土井伸一さん、小寺正登さん。市町村の派遣で浜田の鶴原芳子さん、江津の山崎さん。社会教育主事ですが浜田市の三浦洋子さんが新たに、他の方は留任で継続となっております。美郷町は生越先生が4年目になります。古田先生が2年目です。浜田管内の教育長会の説明は以上にさせていただきます。

次の平成28年度市町村教育長会議の資料をご覧ください。

まず教育長のメッセージです。1点目に学ぶ力学んだ力の育成、2点目がふるさととキャリア教育、3点目が特別支援教育。次のページの最後に教職員の健康管理についてありますがここだけお話しされました。最近多いので気を付けてほしい、ということです。

続いて、社会教育の公民館に関することです。1番目の公民館ふるさと教育推進事業が今年度から30年度まで拡充になっておりますが、県の予算の都合で割り当てがありまして、来年度大和中の校区で公民館3館で予定しております。2番目の地域課題解決ですが、これは年に公民館30館ができるようになります。ただ60万の予算が使えない公民館があるようで。どこかでやりたいな、と古田先生と相談しております。

続いて教育長会の意見交換での話です。2点あって1点が小中学校の魅力化ともう1点が教育機会の保障ということです。小中学校の魅力化はいろいろ話がでましたが、うちはエアコンや放課後児童クラブの無料や給食費等いろいろやっております。

2番目に入学準備金の支給時期を早めた自治体が島根県にはありません。今のところはうちだけです。邑南は前年度でなく当該年度の4月頭に支給する。その他の市町村は支給時期を早めていません。入学式まで転出してはいけない、子どもの人数が多いので出来ない、等他の市は言ってますが、福岡市がやっていますので出来ないことはないだろう。

次に、今年度から教育指導課の中に地域教育推進室というものが新たにできました。室長は文部科学省から派遣で若い方がられました。組

組織改編がありまして今まで、教育振興グループ・学力育成スタッフ・キャリア教育・心の教育・子ども安全支援と係が5つありましたが、キャリア教育と心の教育を一つにして地域教育推進室になりました。主な業務内容としてキャリア教育と市町村の教育魅力化、ふるさと教育、ふるまい推進等を進めています。

次に、各市町村の教育魅力化ですが、すでに県内の中山間や離島の公立高校の魅力化事業を県が予算を付けてやっています。そのおかげで県外からの入学者が142名になりました。昔から数えると100人くらい増えています。近畿から51名、中国5県から39名、関東から38名、と色々なところからきています。島根中央高校と飯南高校では定員オーバーだったそうです。

次に、子ども安全支援室の事業が挙げてあります。アンケートQUをいじめ対応事業で補助金をつけていただいて、年に2回4校とも実施しております。それと今まであまり話題にされなかったんですが、子どもの貧困対策を市町村と連携してやっていかなければなりません。

次の資料で、島根県教育センターの事業の紹介が載せてあります。島根県は学力テストの点がかなり悪かったという事で、教職員の資質の向上を図らないといけないということから、今までの研修にない出前講座や算数に特化したプロジェクト事業等色々なことをされております。教員の資質が向上しないと子どもの学力が上がらない、ということで教育センターは事業をされています。

次の資料は、学力育成会議というものがありましたがその資料です。

最初は教育長のメッセージです。学力育成についてのメッセージです。授業の質の向上と学校マネジメントの強化を2本柱とし、もう1点に家庭学習の充実を挙げられました。島根県は1時間以上家庭学習する子の割合が低いです。全国でも最下位です。これを伸ばしていかないと根本的に改善しないので重点的に取り組むように言われております。

次に、島根県では様々な学力育成プランを実施しています。今後の学力育成プランの対応という事で4点書いてあります。その中の一つの、島根の算数授業改善プロジェクトチームというところに力を入れておられます。それから、各教科の指導の重点という表を作って、各先生に書かせたりしています。その中の最後の四つ目が家庭学習です。

次に、学力調査を活用したPDCAサイクル。今までの学習の仕方ではダメなのでもう少し考えていこうということで、県の学力調査の活用例が載っています。4月に全国学力調査があるわけですが、その後、各学校で自校採点というものをしています。全国の学力調査は結果が分かるのが8月頃になります。それではすぐに活かさないで、各学校で答案用紙を全てコピーし、各教科の先生が採点する、という流れです。

次に、学力育成の推進プランが載っています。これは26年の8月にできて、今年の4月に改訂になりました。この改訂は内容についてはなく、マルなどのマークが統一されただけです。

次に、学力育成プランの3月末までの進捗状況が載っています。学力テストの結果が悪かったので自校採点や学校訪問を頻繁にする、教育センターから教職員向けの研修を出前講座でやる等です。学力育成会議というものがありこれは19市町村の教育長と県の幹部で構成され、学力育成実務者会議というものもありまして、これは美郷町からは生越先生に出てください指導主事の方達で色々と対策を練っていただいています。今回4月19日に学力テストは終わりました。結果はまだ分かっていませんが、難しかったという話も聞いております。

次に、授業の質の向上です。島根県では算数が好きだという子どもが少ないようです。学力テストの時に併せて意識調査もしますが、そこで算数が好きな子を70%にするのが目標です。

次に、県の教育情報誌で家庭学習について載っています。全国の中学生は1時間以上勉強する子の割合が65%を超えていますが、島根の中学生は10ポイント以上低くなっております。これが美郷は81%の平均となりました。

大変早口で申しましたが以上です。

○田邊委員長 何か聞いておきたいことがありますか。よろしいでしょうか。
それでは2番で会期の決定ですが、今日一日でよろしいでしょうか。

○委員一同 はい。

○田邊委員長 それでは、前回会議録の承認ですが、よろしいでしょうか。

○委員一同 はい。

○田邊委員長 では承認されたということで。
4番報告事項ですが、1番から3番まであります。お願いします。

○教育課長 まず最初に、申し訳ございませんが訂正をお願いします。1番で平成27年度小中学校関係者評価委員の選任について、と書いておりますが28年度の誤りですので訂正をお願いします。

そうしますと、1番から3番まで引き続きと言う形で説明させていただきたいと思っております。

おおむね2年任期でお願いしております委員がだいたい3月末で任期を迎えておられます。小中学校の評価委員については1年任期でお願いしておりますので、この度資料につけております方々をお願いしたいということです。内諾はいただいております。まず、資料の方平成28年度邑智小中学校学校関係者評価委員の一覧をご覧ください。出ている団体につきましては、昨年度が婦人会、青パト隊、主任児童

委員というところでそれぞれ安田兼子さん、樋ヶ昭義さん、垣田光子さんをお願いしておりましたが、引き続きお願いをしたいということで承諾をいただいております。それから小中学校のPTA会長につきましては、今月行われたPTA総会で邑智小学校は湯浅新治さん、邑智中学校は佐藤龍美さんが選任されたそうです。大和小中学校に関しては、同じく婦人会長、青パト隊、主任児童委員で高橋浩子さん、それから、去年は図書ボランティアで布元明子さんでしたが、今年度から図書館職員になりましたので、邑智地域に合わせて青パト隊の代表の方という位置づけで漆谷武さんをお願いすることといたしました。主任児童委員に関しては、昨年と同じ野村祥子さんをお願いしております。小中学校のPTA会長ですが、小学校は中村至宏さん、大和中学校は藤原芳樹さんとお名前を聞いておりますので、この方々をお願いをします。

続きまして、その次の資料ですが、この学校関係者評価委員の中から外部評価委委員をお願いしております、外部評価委員については2年間の任期ということになっております。樋ヶ昭義さん、垣田光子さん、野村祥子さんは引き続き任期中です。中学校のPTA会長さんは邑智中学校福間かおるさんをお願いしておりましたところを佐藤龍美さんに、大和中学校は西嶋二郎さんから藤原芳樹さんにそれぞれ交代いただくということで了解をいただいております。

次に文化財保護審議会の委員ですが、この方々につきましても今までの委員に継続でお願いしたところ、皆さん快く引き受けてくださいました。

社会教育委員ですが、今回ガラッとメンバーを変えております。この中で引き続きお願いしておりますのは、2番の西原さん、3番の安田さんで、あとの方々についてはこの度新たにお願いします。1番の神内太良さんは、別府で木製の遊具をお作りになったりしたことで、新聞にもお名前が載ったこともあります。若者定住住宅にお住まいの方です。大変活発にいろいろと活動されております。4番の森千春さんは、以前は君谷保育所の保育士として勤めていただいております。現在も放課後児童クラブの方でスタッフとして活躍いただいております。今回放課後支援の関係もよくご存知ですし、家庭教育支援という面でご意見をいただければということをお願いをしております。5番の三上亮治さんですがJAにお勤めの方です。以前から大和の地域での子供の活動に関わっていただいております、タグラグビーもですし、都賀行隣保館の子どもの活動のサポーター的な役割を長いことつとめていただいております。青少年教育という面をお願いしております。6番の西嶋伸介さんはJAの青年部で活発に活動しておられますので、若手の地元民ということでお願いしております。7番の竹下敬二さんは、都神楽団で中学校の神楽指導に長く尽力いただいております。8番の大畠恵美子さんは、今現在は表立った活動はされていませんが、自分たちでグループを作ってよさこいをやられたりしています。自分たちでやりたいことを集まって活動

されているということで、ぜひ女性の観点でいろいろなご意見をいただければと思い入っていただきました。9番の牛尾輝夫さんは、広島で長く教員をなさっておられ、校長、教育事務所長もしておられ、今現在も沢谷で子どもたちを集めて地域の活動を活発にやっただいております。美郷大学を昨年受講いただいて、中心的に動いていただきましたので、是非にとお願いしました。10番の上田修一さんは、邑智中学校にいらっしゃった上田教頭先生です。退職されて、学校の仕事を再任用で続けておられますが、お願いしたところ快くお引き受けくださいました。学校教育の関係に精通しておられるので入っていただきました。社会教育主事の資格も持っておられます。

報告事項4番については以上でございます。

○田邊委員長 報告事項の4番ですが、それぞれ3つの委員が決まったという報告がありました。何かありますか。

この社会教育委員は従来なかなか研修の機会が少なく、任命を受けたが何をすればいいだろうか、という意見があったので、研修の機会を設けていってもらえれば。

○教育長 古田先生に今一生懸命やっただいてまして、委員も皆さんだいぶ若くなりましたので。

○田邊委員長 それでは続いて、その他で教育委員会学校訪問日程について。

○教育課長 そうしますと、最後の資料になりますが、昨年の学校訪問の日程をつけております。今年度日程としては、6月29日が邑智エリア、それから7月5日が大和エリアになります。例年、小学校で一緒に給食を食べるという日程でそれを中心に午前と午後の日程を組んでおります。今年度「この時間を長く」「ここが見たい」といった意向がありましたらお伺いして日程を組みたいと思います。

○田邊委員長 教育委員で寄ってみたいところがあれば。日程が限られてますが、昔はカヌーの里や伝承館や鴨山記念館に行ったこともあります。たくさん周ると時間が厳しいでしょう。

○教育長 学校でゆっくり時間を取りたいという意見があり、こういう日程になりました。学校だけでだいたい2時間くらい見られるように。

○教育課長 今年度は古田社教主事も同行させていただくことになっております。昨年公民館に行くのにどうして社教主事は一緒じゃないのか、という話もありました。

- 竹下委員 今年もまた教育委員会をやるんですか。
- 教育長 出来れば、1日目の終わりにお願いしたいと思います。
- 田邊委員長 6月29日にですか。
- 教育長 この日程でいくとそうですね。4時からです。
- 教育長 これくらいでよろしいですか。
- 田邊委員長 5月の教育委員会の日にちはまだ決めてないですね。
- 教育長 まだ決めていません。この日程でいくと5月末くらいかと。
- 田邊委員長 はい、それでは予定していた議題はすべて終わりましたが、何か他に
ありますか。それでは以上で終わりたいと思います。